

2024 ~ 2025 年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

●会長 前田日出夫
●幹事 福井 学



 No.1898 令和 07 年 04 月 23 日 第 33 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org



■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング

「手に手つないで」

(ソングリーダー 武末 直大)

■来訪者紹介

(会長 前田 日出夫)

(米山奨学生 魏芸婷 (ギゲイテイ) 君)



■会員の時間

(山田公也 会員)

皆さんこんにちは。本日は「会員の時間」ということで、改めて簡単に自己紹介をさせていただきます。

1965年2月2日生まれで、ちょうど60歳を迎えたところです。出身は天草市有明町赤崎、リップランドの近く、海沿いの町です。とはいえ、私が生まれ育った家は、そこから山に入ったかなり奥地です。山のてっぺんにあるような、本当に田舎の場所です。

実家はデコボン農家です。5年前までは父が頑張っていたんですが、インシに驚かされて転倒し、そのときの怪我がもとで亡くなってしまいました。今は親戚の夫婦が跡を継いでくれています。本来なら長男の私が戻るべきだったんでしょうけれど、親父も「今の仕事が好きなら、それでいい」と言うてくれましたので、熊本市内での生活を続けています。

大学は崇城大学の応用微生物工学科を出まして、当初は福岡への憧れもあって、製粉会社(鳥越製粉)に就職しました。4年勤めたのち熊本に戻り、ゼロッ

クス(今のコピーノックス)に入りました。そこで、当クラブの元会員である早田社長や飯田専務とご縁があり、めぐりめぐって今、こうしてロータリーにお世話になっているというわけです。

その後、39歳のときにご縁があって保険業界に転職しました。右も左も分からない中でのスタートでしたが、「絶対に人には負けない」という気持ちだけでやってきて、早いもので21年になります。弊社は60歳で一度定年となるのですが、今も同じ仕事を続けております。子どもが3人おりまして、将来的には誰かが後を継いでくれる予定ですので、今はその準備も兼ねて鍛えているところです。

最近、企業さんからお声がけをいただいて、従業員向けにマネーセミナーの講師をさせていただくことが多くなっています。特に若い世代への金融リテラシーの向上が求められていて、運用や投資に関する相談も増えています。

全国で講師が4,000人ほどいる中で、私は回数や実績の面から「プラチナ講師」という上位30名に入ることができました。ちょっと自慢になりますけど(笑)、今後も役立つことがあれば、どこへでも伺ってお話したいと思っております。

本日は、貴重なお時間をありがとうございました。

■幹事報告

(幹事 福井 学)



■来信案内

特にございません

■クラブより

特にございません

1) 第40回地区ローターアクト研修会への全員登録の件。
※登録のみ3,000円(次年度前期分会費請求の際に徴収予定)

2) 4月30日(水)、5月7日(水)は休会となっております。

3) 住江夫人よりお手紙と金10万円(スマイル)

4) 地区大会・・・沼田敏雄会員表彰(永年皆勤30年)

■今後の地区行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2025年 4月25日(土) 4月26日(日)	地区大会	熊本県 熊本市	熊本市民会館	小畑成司、武末直大、松元将深、彌富照皇、横山佳之、山田公也、渡邊俊一郎、内田信行、堤勝也、杉本整哉、志賀重人、鈴木義親、緒方公一、西田智史、沼田敏雄、中島祐爾、松田和成、松岡泰光、宮川義行、前田日出夫、松本一也、前田昭博、松本繁、片岡貞志、草村安宏、生駒あき、古田哲朗、福井学
4月29日 (火・祝)	3501地区 グローバル補助金 感謝交流会	熊本県 熊本市	城見樓	彌富照皇、前田日出夫、中島祐爾
5月10日(土)	RLI 卒後コース	熊本県 熊本市	熊本市民会館	彌富照皇
6月21日(土) 6月22日(日)	地区ローターアクト 研修会	熊本県 熊本市	熊本国際交流会館、熊本市中央公民館、他	全会員登録

■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 松本繁)

◆我がクラブのご長寿ロータリアンによるスピーチ 第4弾

沼田敏雄 会員 昭和18年7月23日生まれ(81才)

熊本東南ロータリークラブ チャーターメンバーの1人

(もう1人は鈴木会員)

私を熊本東南ロータリークラブに推薦してくれた人生においての大恩人です



①ロータリーとの出会いの前に私の幼少時代を話します。

1943年(昭和18年7月23日)誕生で、現在満81歳となります。

誕生場所は、顔で分かるように京都市伏見区深草寺町43番地で生まれです。当時父親が京都電力に(現在関西電力)に勤務して居り、京都在住していました。終戦後、食べる物が無くなり、熊本の吉野村(当時の地名)へ帰りました。ここは父親の実家で長男でしたが、五校(現在熊大)卒業後京都電力へ就職、私が3歳の時に熊本へ。

吉野村では祖母が、農家をしており食べるのには心配が無かったようです。私の兄弟は5人でしたが、次男が7歳の時、京都から熊本へ引っ越し後”はしかで亡くなりました。私が3男で、4男は誕生後数ヶ月後に亡くなりました。長男、3男、5男が生き残り、現在私は次男の立場になって居り、5男が3男になり、3兄弟として育てて来ました。

長男は数年前に亡くなり、今は2人兄弟として生きています。

幼少の頃は、幼稚園は無く、小学生の頃は藁草履、竹皮草履、カバンは小学生の頃は藁草履、竹皮草履、カバンは風呂敷で学校へ行っていました。その後、靴はゴム靴となり日常の履物は下駄でした。お盆、お正月は新しい下駄を枕元に置いて有るのが楽しみでした。我が家では、鶏を数羽飼って居りましたので、その餌を取りに行くのが日課でした。

また、自分の小遣い稼ぎはうさぎを養い子供を産ませ、1ヶ月後に売ってお金が小遣いになりました。また、当時の川は綺麗で、魚を捕るのも日課でした。フナ、ハエ、タイワンドジョウ、鯰、ドンカッチョ等々日課でした。フナ、ハエ、

タイワンドジョウ、鯰、を捕り食事のおかずとして食べておりました。

肉料理は、見た事無いし、聞いた事も無かったです。中学の時初めて肉を食べたのは忘れません。鯛一匹で、御飯を3杯食べるのが、小中学でした。

②熊本JCからロータリーへの縁、そして病との闘い

ロータリーと云う言葉は17歳の時に知りました。高校2年の時、ロータリークラブで、自転車旅行の募集が有り、クラスで15名位が参加致しました。コースは、久留米、大分～船で山口県柳井港へ～萩、長門までの一週間の行程で、この時代は砂利道でした。宿は全てお寺でした。

朝も夜も食事は自炊で各人の当番が決まって居りました。萩では、市内観光が有り、隅々まで廻りました。この間のお世話は地元のロータリアンの方々でした。特に萩ではロータリアンの自宅へも訪問し、家族と親しくなり、長い間親交を深めて参りましたが、高齢でもあり、数年前から縁が無くなり、現在では息子さんが継承され、萩へ行った折はご仏前にお参りしております。と云う事で!ロータリーの事は、父も八代RCに入会しており私が父の会社(白鷺電気工業(株))へ入社した当時(25歳)から、活動は耳にしておりましたし、IDM自宅で5、6人集まり夕食会をしてましたので、私も八代RCのメンバーの顔も自然に覚えてましたので、営業には非常に助かりました。

32,3歳の頃、会社は花園に支店を開設し、支店長として配置され熊本青年会議所へ入会、当時友人の阿部君(浄行寺に有りました阿部商店)から勧められ入会しました。

熊本青年会議所(熊本JC)時代は、夜も、昼も深夜も遊ぶのに忙しく仕事はどうしてたのか忘れました。しかし、この頃はこれでも会社は忙しく仕事は断るぐらいの時代でした。JC時代は仲間も沢山増えました。つまり、遊び仲間です。しかし、この遊び仲間が私の人生に多くの存在を与えてくれました。この頃はお喋りも出来、ゴルフ、お酒、カラオケ、踊り、芸も出来、勿論電気工事士も国家試験に合格し、仕事も楽しく過ごして居りました。40歳までは色々な人生を学び、JC卒業前、卒業したらどうしようかな?・・・と考えて居りましたら、阿部商店の社長(熊本RC会員)がロータリーへ入りなさいと云われ、熊本東南RCが新しく出来るからそれに入会したらどうだね!・・・と云われ、誰に言われたのか分かりませんが、佐野さんから自宅へ電話が有り入会を勧められました。

佐野さんはRCの関係で、私の親父を知っておられ、親父からも入会を勧められました。白鷺電気は、私が45歳(S55年)の頃、本社を八代から熊本へ移転しました。暫く専務として働いていましたが、弟が入社して来ましたので、私の能力に合わせて45歳(平成元年)で独立し、白鷺電気の子会社として会社名を(有)白鷺エレクト開発を設立、平成6年(1994年)には白鷺から独立し(株)ユーテックスとして発足現在に至る、令和6年11月18日に創立30周年記念式典、新築移転もし、次世代へと発展を願っています。

この間、55歳の時喉頭がんで入院、放射線治療や抗がん剤治療をしている間に、食道がんにもなり、この治療も合わせ、丸々2年間入院(熊大病院)してましたが、結局は57歳で声帯摘出、食道一部摘出をしました。

食道には胸の皮膚を取り、丸めて繋いでおります。それからは食道と肺呼吸のルートは、全く別れました。

鼻、口からは呼吸は出来ません、喉元に穴を開けて(気管こう)息をしています。無我夢中で第2の発声法を練習し、食道発声をマスターしましたが放射線の関係で”つば、が出なくなり、食道発声も最近は厳しくなりました。

この病気後には、ゴルフ、酒、カラオケ、お喋りも出来ず淋しい人生を過ごすことになりましたが、ロータリアンの理解と仲間の友情で、RIは楽しく今日まで居残りしてる状態です。まだ、現在も会社へ毎日顔を出して居りますが、仕事には全く手を付けません。

同障がい者のボランティアとして、NPO法人熊本県天声会の組織人として新しい患者さんへの手助けとして活動しているのが現状です。

今はただただ生の声で、大きな声で笑えたら最高の人生になる夢を見て居ります。

ロータリー退会は、免許証返納時になると思います。

ご清聴ありがとうございました。

■委員会報告

(米山カウンセラー 宮川義行)

魏芸婷 (ギゲイテイ) さん

国籍：中国

在籍：熊本大学 修士課程

社会文化科学教育部



■出席報告

(出席・プログラム担当委員長

片岡 貞志)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
4月9日	39 (免1) 38	28	3	31	81.58
4月23日	39 (免2) 37	28 (ZOOM2)	-	-	75.68

☆出席免除

4月9日

島村徹男

4月23日

島村徹男 志賀重人

★欠席者

4月9日 (7名)

出先教明 川崎直樹 松尾浩 宮國龍乃 小野川善久 山本浩之 山坂哲生 潮谷愛一

■スマイル

(親睦・スマイル担当委員

生駒あき)

◎沼田敏雄 10,000円

自分で話せないのは誠に申し訳ありません。以前は多少話してましたが、最近はほぼ出なくなり、今日はあえていつもスマイル報告を聞いている中で素敵な声が印象に残っております生駒あき会員に代読をお願いしました。

快く受けていただき感謝しております。ありがとうございました。

◎宮川義行 5,000円

4月19日の日田市でのカウンセラーオリエンテーションに奨学生やクラブカウンセラーの皆さんとバスで行きました。楽でした。昨年末の選考委員会



で顔見知りだったので奨学生たちとの話はずみあっという間の時間でした。立命館大学のある大分は各国の留学生が選ばれていました。地域によってそれぞれ特徴があります。これから1年間、魏芸婷さんを宜しく願います。

■クラブ協議会③-2

◆運営管理部門 (彌富照皇 会員)

2025年4月6日地区協議会管理運営部門報告

グループディスカッション (7クラブ)

メンバー：玉名・宇佐八幡・宇佐・熊本グリーン・水前寺公園・05福祉・熊本東南の7名

グループコーディネーター玉名 RC 杉谷地区委員

ディスカッションテーマ

- ① My Rotary の登録
- ② 定款・細則
- ③ クラブで話し合っていますか



① My Rotary の7クラブの現在の登録状況

05福祉⇒100% 熊本東南⇒67.5% 他5はクラブ50%以下

なぜできないのか? → 年配者はそもそも登録できない、する意思もない。

登録して何をするのかよくわからない

My Rotary 登録しても利用してない

② 定款細則について

定款は変更があれば例会時に報告がある

細則は各クラブその都度話し合いにて変更している

③ 話し合っていますか?

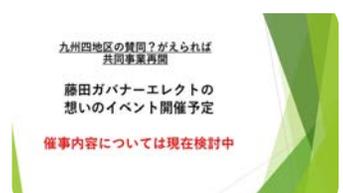
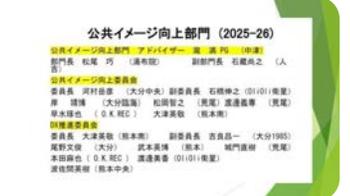
クラブで話し合いましたは懇親会など行っている

クラブ行事は出席するがクラブ行事でない場合、出席メンバーはある程度決まってしまう

どのクラブも懇親会や例会で会話は出来ているようだ

以上ですが、あまり意味のないディスカッションだったと思います。

◆公共イメージ部門 (松岡泰光 会員)



◆会員増強拡大委員会（福井 学会員）

第2720地区 会員増強拡大委員会
部門長 奥村 誠基（熊本西南RC）

1. なぜ会員の増強が必要か
2. 会員増強と維持の重要性
3. 有意義な団体であるために
4. そうまでしてロータリーは社会に必要なのか
5. どのようにして増強するか
6. 読える雰囲気があるか
7. ロータリーを外部の人に語れるか
8. どのようにメリットを伝えられるか



私が思う！

1. **まずロータリークラブとは！
知ってもらおう**
2. **ロータリークラブとは
地域社会や国際社会に奉仕することを目的
とした、世界的な民間団体！**

・モットー！

**超我の奉仕（Service Above self）
「自分の事より、まず人のために」**

以上を承知したうえで

3. ロータリークラブの活動内容

- ①地域社会への奉仕活動（清掃活動、子供支援、高齢者支援）
- ②教育支援（奨学金、学校建設）
- ③災害支援や国際援助（浄水支援、医療支援）
- ④青少年育成（インターアクト、ロータリーアクトの
青少年リーダーシップ研修、交換留学）
- ⑤職業奉仕（会員が自分の職業を通じて社会に貢献する
ことを奨励）
- ⑥国際交流（発展途上国への医療、教育支援）
- ⑦会員制

会員増強の方策として

1. **クラブの魅力を高める**
 - ①楽しく活気のある例会
 - ②奉仕活動の成果を可視化し地域への貢献度
を伝える
 - ③家族ぐるみで参加できるイベントを企画し
親しみやすさ
をアピールする
2. **既存会員による紹介促進**
3. **若い世代や多様な職業人をターゲットに30
～40代の若手経営者や専門職にアプローチ
する**

◆社会奉仕部門（前田日出夫 会員）

・大分中央ロータリークラブの活動報告がありまして、子ども食堂の活動から毎月色々なイベントを行う時に地域の人達も巻き込んで様々な活動をやっているそうです。（秋に稲刈り体験とか）

・社会奉仕担当の人の会社にスリランカから技能実習生が来ていることもあって、舞鶴高校のインターアクトクラブの協力を得て、舞鶴高校の3年生が卒業する時、体育館シューズをみんなできれいに洗ってスリランカへ送っている。



◆国際奉仕部門（小畑成司 会員）

・国史奉仕部門スローガン

「不変と変化～変えない想い 変わらなければ
ならない時代」

・方針

- ①国際交流、姉妹クラブ締結希望のマッチング業務
- ②現在交流をしているが停滞しているクラブへのサポート業務
- ③他部門と連携をして補助金活動を希望するクラブサポート業務
- ④姉妹地区（3523地区）来日時アテンド業務
- ⑤新たな国際奉仕部門としての活動展開を確立する

・グローバル補助金を活用した国際交流事例で熊本東南RCの事業が紹介されました。

・各クラブ国際奉仕委員の皆様へお願い

- －出前セミナーの積極的依頼をお願い致します。
- －国際交流などに興味がありましたら何でもご相談ください。
- －各クラブにて、国際交流事業の事例、又姉妹クラブ締結等が決定しましたら御連絡ください。

※全て地区事務所を通じてお願い致します。

・最後に・・・

国際交流は個人でやることは難しいことですがロータリーとしては実現可能です！成功の反対は失敗ではなく何もしないことです。皆さん積極的に国際奉仕をしましょう！



◆青少年部門（宮川義行 会員）

上野部門長より、次年度の青少年奉仕部門の活動方針・目標が発表されました。青少年奉仕部門は以下の5委員会に分かれ、それぞれ次のような取り組みが予定されています。



青少年交換委員会

長期・短期交換の派遣生を選抜し、派遣前・受入れ時のオリエンテーションを充実。危機管理の学習と地区ルールの整備にも取り組みます。

ロータリーアクトサポート委員会

ロータリーアクト（RA）の活動を理解・支援し、地区行事との連携やRAクラブの新設・復活支援に取り組みます。

インターアクト委員会

提唱クラブへの情報提供、イベント企画、危機管理の意識共有を推進します。

RYLA委員会

高校生RYLA（2025年9月開催予定）や全国RYLA研究会（2026年開催予定）を準備し、出前セミナーを通じた活動も展開します。

ロータリーアクト委員会

地区ターゲット「さあアップデートしよ」を掲げ、地区行事充実・人材育成・資金調達・3カ年戦略計画の策定を目指します。

また、地区学友委員会より、学友会強化に向けた活動方針の報告もありました。

今回の研修で特に強調されたのは、

ロータリー間の横のつながりの強化（各委員会・各クラブが共同テーマに取り組む）

危機管理意識の徹底（特に青少年との関わり方）
でした。

未成年者を含む場での飲酒の禁止、車移動時の異性間1対1の回避など、国際ロータリーによる高潔性と安全確保の方針に基づき、細心の配慮が求められます。

背景には、2004年大阪での国際大会において発生した重大な青少年保護事案（性的虐待と賠償対応）があり、ロータリー全体で再発防止に取り組んでいます。

◆ロータリー財団（武末直大会員）

* 後日詳細掲載予定



◆米山記念奨学会（山田公也 会員）

* 後日詳細掲載予定

